

フィンランド日本 データセンターセミナー： 接続性、持続可能性、地域開発

2021年2月8日札幌 オンラインと北海道大学FMIホール（札幌市北区北21西11）

世界的なデータセンター業界の急速な成長により、さまざまな地域でデータセンタークラスターが開発され、フィンランドと日本の様々な地域で新たな投資を呼び込む試みが活発に行われています。北ヨーロッパ、東アジア、それに北アメリカを接続することを計画している北極域でつなぐ光海底ケーブルプロジェクトは、国際情報ネットワークにおけるこれらの国の位置を根本的に変える可能性があります。一方、効率的な冷却、熱の再利用、施設のエネルギー効率、再生可能エネルギーなどの環境の持続可能性に関する問題は、フィンランドと日本の産業界と学界の間で大きな注目を集めています。



北海道
ニュートピア
データセンター
研究会

FDCF

フィンランド
大使館、東京

BUSINESS
FINLAND

プログラム (tentative, subject to change)

14:30 - 14:45 開会 (モデレーター: ユハ・サウナワラ、北海道大学)

(北海道大学)

(北海道庁)

ベッカ・オルパナ大使 (フィンランド大使館、東京)

14:45-16:15 セッション1: 接続性

Chair: 山本 強 (北海道大学)

タネリ・ヴオリネン (Cinia社) : Artic Connect as an unique opportunity to DC connectivity between Japan and Europe through Finland

村井 純 (慶應義塾大学・WIDEプロジェクト) : Data Center and Digital Society

柳川 直隆 ((株)フラワーコミュニケーションズ) : "TBA"

菊地 泰敏 (アルテリア・ネットワークス(株)) : "TBA"

古田 敬 (Digital Edge社) : "TBA"

16:15-16:25 休憩

16:25-17:55 セッション2: 持続可能性とエネルギー

アンッティ・ライネ (CTS Enteg社) : "TBA"

アリ・クルビ (Yandex社) : "TBA"

セッポ・イハライン (Ficolo社) : Beyond the Green: Ficolo The Air - The world's first dark green data center

ベトリ・ヒューツバ (Aurora DC社) : "TBA"

(さくらインターネット社) : "TBA"

ジェームズ・マッキンタイアと土屋 貴久 (美唄市) : 雪の冷熱エネルギーを活用したホワイトデータ センター

17:55-18:15 休憩

18:15-19:45 セッション 3: 地域開発および国のデータセンター政策

江崎 浩 (東京大学・WIDEプロジェクト) : Data center industry in Japan - Recent developments

TBA: Data center industry in Finland - Recent developments

ヨウナ・トロネン (カヤニニ応用科学大学) : 20 years of system administration education - Data center studies in KUAS

ユッカーベッカ・パルタネン (CSC社) : HPC datacenter ecosystem in Kajaani

田邊 弘一 (北海道庁) : データセンターの誘致と集積に向けた北海道の取組

菊地 正直 (苫小牧市) : 苫小牧市の立地環境について

堂屋敷 誠 (石狩市) : データセンターのゼロエミッション化/レジリエンス強化に向けて

19:45-19:50 閉会 (Business Finland)

In cooperation with
the 10th J-ARC Net
Open Seminar

セミナー(参加無料)は事前登録が必要です。参加登録期限は1月20日までにお知らせください。申し込み先:(juha.saunavaara@arc.hokudai.ac.jp) メール表題を“Finnish-Japanese Data Center Seminar”とし、お名前、ご所属、ご職名、e-mailアドレスをご連絡してください。併せて、オンラインでの参加あるいは北海道大学フード&メディカルイノベーション国際拠点 多目的ホールに参加希望の有無をご記入ください。